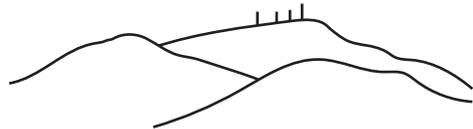


# Youth Manna

2019/4/22 - 4/28



マルコ 1:35

さて、イエスは朝早く、まだ暗いうちに起きて寂しいところに出かけて行き、そこで祈っておられた。

2019/4/22(月)

## マタイ 3章

ヨハネは「天の御国が近づいた」と宣言した(2)！天の御国とは、私たちが死んだ後の話ではなくて、今も私たちの近くで、すでに始まっていることです。主権者であるイエス様が治める場所が天の御国だからです。それは私たちの内側から始まり、家や学校、街へと広がっていきます。

ヨハネは、イエス様が来られる道を用意するため、「悔い改めなさい」と語りました。私たちも、イエス様を自分の人生にお迎えするために、罪が示された時はいつでも悔い改める必要があります。

悔い改めとは、向きを変えることです。それは言葉だけでなく、新しい生き方が伴います。今祈って神様の前に出よう！！

2019/4/23(火)

## マタイ 4:1-11

きみの心は毎日何に満たされているかな？？イエス様は断食の後、悪魔から誘惑を受けられた。無防備にではなくて、聖霊に満たされて誘惑に合われたんだ。日々何に心が満たされているかは、誘惑に合う時とても大切になるよ。悪魔は、イエス様が愛によって十字架にかかる道ではなく、自分の欲のために富や財産、奇跡的な力に頼って生きるように聖書のことばも使って誘惑しているよ。イエス様は聖霊に満たされて誘惑を受けられたので、悪魔に騙されることなく父なる神様のみこころを見続けて誘惑に勝利されたよ。

きみが自分の欲に生きるように誘惑されていることは何だろう？？毎日聖霊様に心を満たして貰って生きよう！！

2019/4/24(水)

## マタイ 4:12-25

イエスは、悪魔の誘惑を退けた後、ガリラヤに退かれ、宣教を開始された。そして、共に歩む者を探された。ペテロ、アンデレ、ヤコブ、ヨハネは漁師の仕事をしていたけれど、イエスに呼びかけられた。彼らは、人間をとる漁師の仕事が最優先の使命と悟り、すぐにイエスに従った。イエスは、教え、宣べ伝え、癒すことに力を注がれ、それをみた大勢の群衆がイエスに従った。

毎日の生活のなかで、イエス様の心を求めることができますように。すべてのことを通して、イエス様の栄光が現されることを願います。

2019/4/25(木)

## マタイ 5:1-10

今日の箇所を読んであなたは何を思っただろうか？普通に考える幸せとは逆だと感じることもあれば、当たり前のことを言っているように感じることもあるかもしれないね。

本当にイエスさまが言おうとしたことは何なのかを考えてみよう。例えば、3節の心の貧しい者とは、一般的には心が狭い、卑しいという意味として受け取られるけど、ここではそういう意味で語られたのではないことは明らかで、イエスさまが語られた「心の貧しい」とは、「満たされていない心、求めている心」に近い。

みんなは今日の箇所で最も心に残る箇所はどこだったかな？聖書が教える本当の意味をしっかりと捉えよう！そして神さまが私たちにとって本当の幸せだと教えられていることを受け取ろう！

2019/4/26(金)

## マタイ 5:11-16

私達の生活のほとんどはクリスチャンのいない場所が多いです。教会以外の場所で、自分がクリスチャンである事を周りの人達がどれだけ知っている、理解しているかがとても重要です。

11vにある迫害は、まずクリスチャンである事を証している事が前提にあります！また、それぞれの場所に神様が送り出して、暗闇を照らす為に私達を選び、用いて下さっている事を確信しよう！

神様から受けた愛によって自分が受けた役割を成し遂げよう！毎日自分が行く場所と、関わる人を祝福する祈りをしよう！

2019/4/27(土)

## マタイ 5:17-20

今日の箇所、できれば何回も繰り返し読んで神様の心は何か静まって思い巡らしてみよう。

律法はそれを守ることによって神様に自分が受け入れられると考えられてきた。だから、実際にイエス様が人を癒した時「安息日は何もしてはいけないのに」と批判する人がいたんだ。

でも、イエス様は律法をなくすためではなく完成させるために来てくださったと言ってるね。イエス様は律法にある神様の心をしっかりと見ていたんだ。私たちは神様が言っていることを完全にできない、従えない時があるよね。

だけど、イエス様はそんな私たちを愛して、私たちが自分の弱さを認めながらも従うことを願う時、とても喜んでくれるし、助けてくれる。その愛に 응답して、イエス様についていこう！

2019/4/28(日)

## マタイ 5:21-32

家族や友達、教会の人など、多くの人との関係の中で、相手を傷つけるようなことを言ってしまったら、反対に相手に腹をたてるようなことはないでしょうか。この箇所では、もしそのようなことがあったら、神様への捧げ物を一度置いていっても、和解するようにイエス様は教えています。

もちろん、聖書を読むことやお祈りすること、礼拝に行くことはとても大切なことだけど、まず和解を優先するようにイエス様は言っています。自分から謝ったり、赦してもらいたいことを伝えることは勇気がいるけど、そのこともイエス様が励ましてくれます。

もし今、誰かに対して謝りたい気持ちがあったり、赦せない気持ちがある人は、イエス様にそのことを委ねて、そのことを伝えてみよう！